

こどもたちと「本×なぞとき×物語」しました

春休みは、たっぷり時間が取れる、ということで「本×なぞとき×物語」を企画しました！小学校の新1年生～新5年生までが集まってくれました。本に興味をもってほしい、みんなの想像力を伸ばしたい！という気持ちが伝わったと思います。

☆本っていいね！と思ってほしいという願い

近頃のこどもは本を読まない、新聞を読まない…と言われていています。本を読むよりもネットの情報でOK、検索すれば読んだ気分。とも言われてしまいます。大人でも本を読むことは、スマホを見るよりも体力と気力が必要な気がします。(ましてや子どもには…)

でも、一旦、読み始めれば、知らない世界は広がって、興味の幅も知識の幅もどんどん広がっていきます。

ChatGPT が開発されてからは、人間には、コンテンツを組み立てる力が必要とされてくるとか。組み立てる、組み合わせるにはある程度の知識が必要となりますよね。著者が力を注いで書いた「本」を子どもにもっと読んでほしい！という大人の願いを子どもに体感してほしいと思ったのでもありました。

☆舞台は図書館！

本に触れあえる所！と言えば図書館。図書館館長経験者の方とご一緒に、図書館の使い方も分かるような内容にしました。

自分の中から出てきた言葉をつないで、その言葉をキーワードにした本を「検索」。該当する棚で本を探す。そして、その本を読まないで記入できない(しかも、楽しく読める)キーワードをチョイス。

こどもたちは、始めだけ、本の探し方を教えてもらったものの、後は自分で楽しく本を探していました。ちょっと厚めの本は「斜め読み」を教えて対応しました。(そんな読み方もあるんだ！と思ってくれたみたいですよ)

☆×物語は…

本から拾ったキーワード。これを集めて、紙芝居をつくりました。4つ切りの画用紙に描いて発表！

どんな物語にしようかと考えている間～描くまで、みんな本当に集中していました。授業では45分したら10分休憩はず…。なのに、休憩もなし！すごい集中力でした。

発表も自信をもってやってくれました。個性があふれていて、とても楽しい発表会でした。

これからも、もっと、こんな企画を開催したいと考えています。

